

平成23年1月6日

# 平成22年度年末年始期間のご利用状況

(東海道新幹線及び在来線7線区 12月28日～1月5日：9日間)

## 1. 概況 (同日比較)

平成22年度の年末年始期間中の列車運行は、31日から元日にかけての米原地区の降積雪の影響で新幹線の一部列車に遅延が生じました。また在来線では、31日に強風の影響で一部の列車に運休や遅延が生じたものの、概ね順調に推移しました。

お客様のご利用状況は、新幹線が前年比107%、在来線の特急列車が前年比103%、新幹線・在来線合計で前年比107%でした。

お客様のご利用のピーク日は、新幹線、在来線ともに下りは12月30日(木)、上りは1月3日(月)でした。

## 2. 特急列車のご利用人員 (上下計)

	新幹線	在来線	会社計
期間計 (12/28～1/5)	2,924 千人 (107%)	178 千人 (103%)	3,102 千人 (107%)

☆ ( ) 内の数値は前年比。

## 3. ご利用のピーク日

		下り	上り
新幹線	22年度	12月30日(木) 249.1千人 (107%)	1月3日(月) 266.8千人 (99%)
	21年度	12月30日(水) 233.3千人	1月3日(日) 269.0千人
在来線	22年度	12月30日(木) 14.2千人 (105%)	1月3日(月) 15.4千人 (98%)
	21年度	12月31日(木) 13.6千人	1月3日(日) 15.7千人

☆ ( ) 内の数値は前年比。

## 4. 普通列車のご利用人員 (主な線区：上下計)

3,528 千人 (前年比 103%)

